

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察施設費

事業名 施設改修費（被害者支援対策）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 刑事部 捜査第一課 電話番号：058-271-2424 (内 4111)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 82,176 千円 (前年度予算額：51,103 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	51,103	0	0	0	0	0	0	38,100	13,003
要求額	82,176	0	0	0	0	0	0	61,300	20,876
決定額	82,176	0	0	0	0	0	0	61,300	20,876

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

検視室未整備の警察署に検視室を整備するため必要となる経費を確保する。
 検視室が整備されていない警察署では、車庫の一角を使用するなどして検視を行い、同所で遺体を保管している現状であり、適正な遺体取扱い及び遺族感情に配慮した対応、衛生管理面等から検視・霊安室の整備が必要である。

(2) 事業内容

現在検視業務を行っている車庫等を改修し、検視室等を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県内で発生する犯罪等に対する捜査活動及び被害者（遺族）対策の一環であり、県の治安対策に資するものであることから、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	299	検視室等事務費
委託料	9,511	検視室等設計委託費、工事監理費
工事請負費	72,366	検視室等改修工事費
合計	82,176	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ－２－(2)－⑤ 犯罪・交通事故防止の推進

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

客観証拠に基づく捜査の推進、犯罪死の見逃しの絶無を強力に推進していくため、全警察署に検視室等を設ける。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①検視室等を有する警察署	10署				22署	
②死体取扱体数		2,344	2,642			

○指標を設定することができない場合の理由

事件捜査を推進するのに必要となる経費であり、目標・達成率を指標として示すことは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>検視室等が整備されている警察署では、検視終了後に死者への礼を失することなく安置でき、遺族に対する配慮もできた。</p>
令和4年度	<p>今後は、検視室等整備を進めることにより、遺族による身元確認や遺体引取り等の各手続きも容易となり、遺族の負担軽減など感情に配慮した対応が可能となる。また、伝染病の疾病による感染拡大の防止を図り、公衆衛生の向上に資することができる。</p> <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和5年度	<p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	適正な遺体取扱い及び遺族感情に配慮した対応、衛生管理面から整備する必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	新規事業のため不明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	限られた機材を有効に活用するため、適切な維持管理につとめている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 警察署において適切に検視や遺体の保管を行える設備の整備が不可欠であるが、6警察署には整備がないため、順次整備を進めていく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 整備した施設を有効に活用することはもとより、能力を十分に発揮できるよう日頃の維持管理に努める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	